

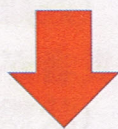
在宅避難

地震などの災害の際には、まずより安全な場所に緊急に避難するが、その後に自宅の安全性が確認され、自宅で継続して居住できると判断した場合に、避難所などのような他所ではなく、自宅で避難生活を行うこと。避難生活の基盤が自宅にあれば、食事や入浴などの支援を避難所等で受けていたとしても、在宅避難にあたる。



しかし・・・

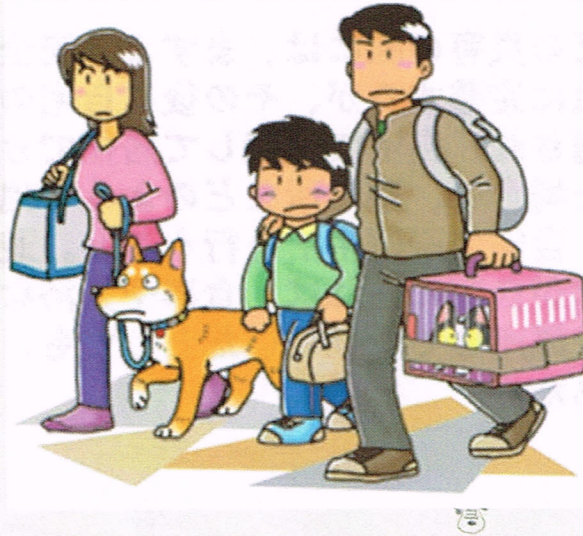
自宅が倒壊してしまった。倒壊しそう。
いつまた災害が起こるか不安。



やむを得ず同行避難



同行避難



「同行避難」は、ペットとともに安全な場所まで避難する行為（避難行動）

「同伴避難」は、被災者が避難所でペットを飼養管理すること（状態）を指す。ただし、同伴避難についても、指定避難所等で飼い主がペットを同室で飼養管理することを意味するものではない。

ペットについて国は？

国（環境省）は2013年に「**同行避難**」を推奨する「災害時におけるペットの救護対策ガイドライン」を策定している。東日本大震災での経験から、ペットを飼養している人が災害時に自宅等から避難する必要があるときは、飼い主の自己責任の下でペットを連れて避難する「**同行避難**」を推奨。



同行避難の対象となるペットは？

・ **犬・猫**・うさぎ・鳥・は虫類・猿・・・・



家庭動物等のうち、犬や猫等の
小型の哺乳類と鳥類等を指す。た
だし、特定動物や特定外来生物に指定さ
れた動物、これらに類する動物は含まない。
※特定動物(トラ、タカ、ワニ、マムシなど、哺乳類、
鳥類、爬虫類の約650種)



世田谷区の同行避難は
どうなの？



世田谷区の同行避難



世田谷区と世田谷獣医師会は災害に備えてパンフレットを作成して、飼い主に対して同行避難の啓蒙活動をしています。



標準的なペット同行避難のルール

「災害時にペットを守るために」



ペットの受け入れ

- ① 受け入れるペット
 - ✓ 犬、猫等の小動物
(避難者に危険を及ぼさない)
- ② ペットの受け入れ条件
 - ✓ 飼い主がキャリー、ケージを持参
 - ✓ ペットの飼育・管理は飼い主の自主管理
 - ✓ 避難者とペットの滞在スペースは完全分離し、ペットはケージ内・繋ぎ止めにより飼育



標準的なペット同行避難のルール 「災害時にペットを守るために」



ペットの滞在スペース(飼育場所)

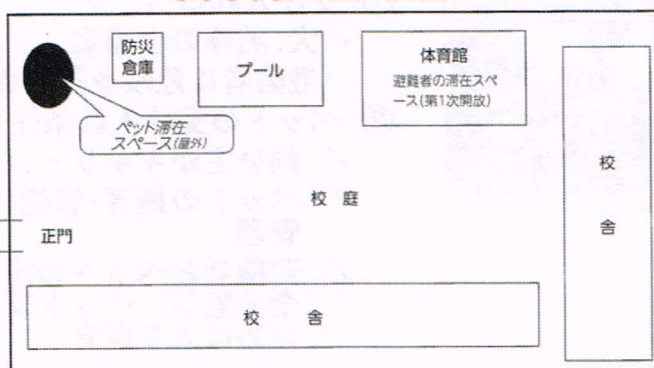
- ✓ 校庭の場合には鉄棒・鉄柱に繋ぎ止めたり、ブルーシートで雨よけを作ります。
- ✓ 鳴き声が届かないよう、極力避難者の生活場所から離す。
- ✓ ペットの飼育に必要なケージ・リードは飼い主が用意する。
- ✓ ペットのトイレスペースは避難所運営本部が指定する。



ペット滞在スペースの配置図例 「災害時にペットを守るために」



〇〇〇学校 避難所配置図



同行避難のデモンストレーション

世田谷区立山野小学校避難訓練の様様

(2017.11. 26実施)



校庭などのフェンス越しにハンドボールのゴールを2つ並べて置き、ブルーシートで覆ったテントを作成し、

ペットは飼い主の持参したキャリーケースに入り、並べて置かれる

世田谷区の避難所ではペットの避難スペースをこの様に想定しています。



同行避難のデモンストレーション



ペットにとって良好な環境とは言えませんが、現在この同行避難について、細かなルール作りが進んでいるのは、世田谷区で**2カ所**です。



標準的なペット同行避難のルール 「災害時にペットを守るために」



登録簿への記入

- ✓ [避難所ペット登録カード]に必要事項を記入し、避難所運営本部に提出する。
- ✓ 特記事項欄に鑑札番号も記入する。
- ✓ ペットを入れるケージ・キャリーに番号を付けて管理する。

避難所ペット登録カード	
(新しい住所を記載)	
	入所 年 月 日 退所 年 月 日
	No. _____
飼い主	氏名 _____
	住所 _____
ペット	種類 _____ 性別 _____
	特記 _____
特記事項	_____

避難所運営マニュアル(世田谷区)



標準的なペット同行避難のルール 「災害時にペットを守るために」



飼い主グループを設置

- ✓ ペットの飼育・食料調達は飼い主が共同して行う
- ✓ 飼育場所や周辺の清掃も定期的に行う。
- ✓ 避難所運営本部とのペットに関する要望・相談の窓口として、グループの代表を事前に決める。
- ✓ 避難所内の飼育ルールを掲示し、周知徹底する。



同行避難の問題点



- 避難者(人)
 - 動物を好きな人ばかりではない
 - 動物に対するアレルギー
 - ペットや排泄物やニオイ、鳴き声に対する不満
- 避難ペット
 - 地震そのものや違う環境によるストレス(ペットも地震により、神経質になっている。)



世田谷区の同行避難

では実際に自分たち(個々)の避難所では

- 犬や猫はどこに避難するの？
- トイレはどこにするの？
- 飼育や食事の管理は誰がするの？
- リーダー・受付は誰がするの？

それぞれの避難所ごとに決め事が必要みたい

